

ドイツゲーム「古書館」

- ドイツゲーム制作のための入門 Web サイト開発 -

情報メディア学科 齋藤一ゼミナール
1123070 加藤 雄也

背景

海外の「ドイツゲーム」が日本に多く輸入され、ドイツゲームが注目されており、日本でのドイツゲーム制作人口も増加している。
しかし、まだ日本製のものは少ないといえる。

目的

ドイツゲーム「古書館」を制作し、その際の情報を Web サイトとしてまとめ、ドイツゲーム制作のための入門 Web サイト「EdS-Entwerfen das Spiel-」を開発する。

ドイツゲームとは？

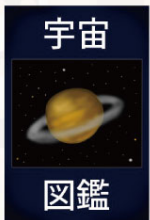
ドイツのボードゲーム文化の中で発展してきたアナログゲームジャンル。

特徴

- ・対象は子供から大人まで
- ・ルールが比較的簡単
- ・プレイ人数は多人数が多い
- ・子供でも出来るが、大人でも十分に楽しめる

ドイツゲーム「古書館」

古書店主であるプレイヤーたちが廃館した図書館から本を他のプレイヤーより多く譲り受けるという内容のボードゲーム。



制作中にゲームシステムの評価もかねてテストプレイを行った。被験者 5 名に 5 回ずつプレイしてもらい、その後ヒアリング調査を行い、その結果を参考にルールやコンポーネント（内容物）の改良を行った。

EdS

-Entwerfen das Spiel-

ドイツ語で「ゲーム設計」という意味。

ドイツゲーム制作の際に意識したいゲームデザインについてキャラクターと一緒に考えていくサイト。

ゲーム制作において重要な要素であるゲームデザインを解説しつつ「古書館」のゲームデザインと比較することでゲーム制作の参考にしてもらいたいと考えた。



EdS -Entwerfen das Spiel-

ドイツゲームを物めて作るあなたへ

はじめに ドイツゲームとは？ ゲームデザインについて

ドイツゲームのゲームデザイン 「古書館」制作のゲームデザイン

はじめに

EdSとは？

EdSは、オリジナルゲーム「古書館」の制作によって得られた知見を基に、ドイツゲームとデジタルゲームにおけるゲームデザインを比較・考察したサイトです。デジタルゲームとのゲームデザインの類似点・相違点を明らかにすることでこれからドイツゲーム制作したいという人に役立てていただければと思います。

初めて、○○と書きます。私と一緒にドイツゲームのゲームデザインについて考えていきましょう。ちなみに、サイト名になっている「Entwerfen das Spiel」とは、ドイツ語で「ゲーム設計」という意味なんです。



今後の課題

- ・古書館の未完成のコンポーネントを完成させること。
- ・より多くのプレイヤーに遊んでもらい、ゲームシステムを改良すること。

これにより、Web サイトの内容を充実させることができ、より使い勝手の良いサイトにできると考えられる。